

川口市のごみ処理・減量化等の概要（改訂版）

1. 社会的状況の変化

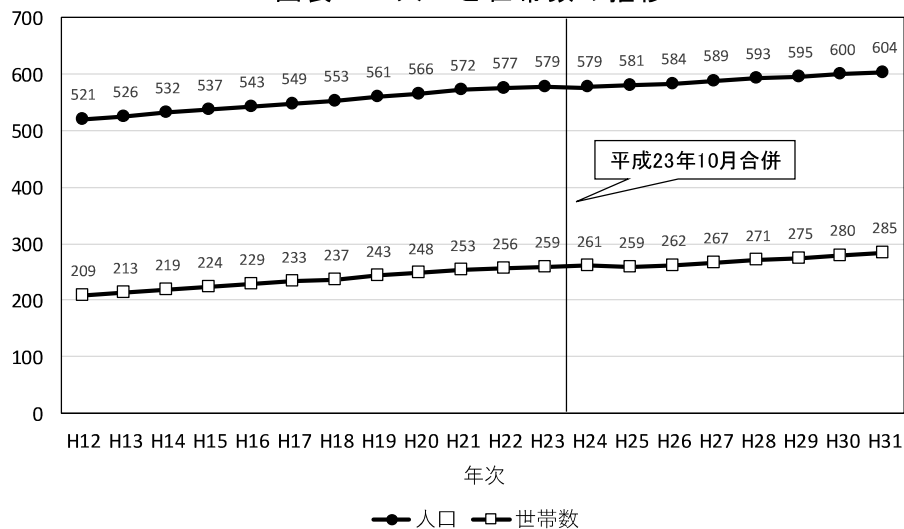
(1) 川口市の人口動向

①人口・世帯数の推移

平成23年10月の旧鳩ヶ谷市との合併直後は一時的に停滞したものの、一貫して緩やかに増加を続けており、過去10年間で人口は約6%、世帯数は約13%増加している。

(千人、千世帯)

図表 1 人口と世帯数の推移



出典：川口市統計書（平成30年版）及び川口市ホームページ

※人口・世帯数いずれも1月1日現在であり、住民基本台帳と外国人登録数を合計した値である。

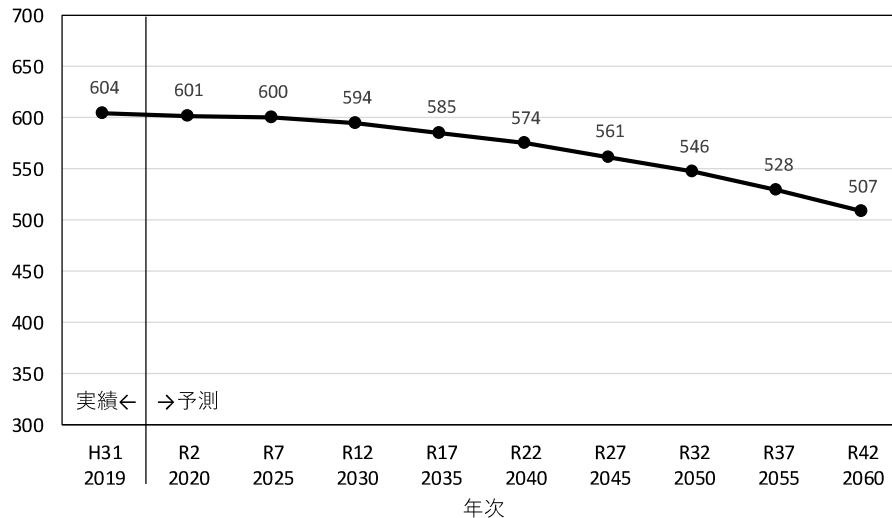
※平成23年までは旧鳩ヶ谷市の人口を含む。

②川口市の将来人口

川口市第5次総合計画で設定された川口市の将来人口は、図表2に示すように、令和2年以降は緩やかに減少すると想定されている。

(千人)

図表 2 川口市の将来人口

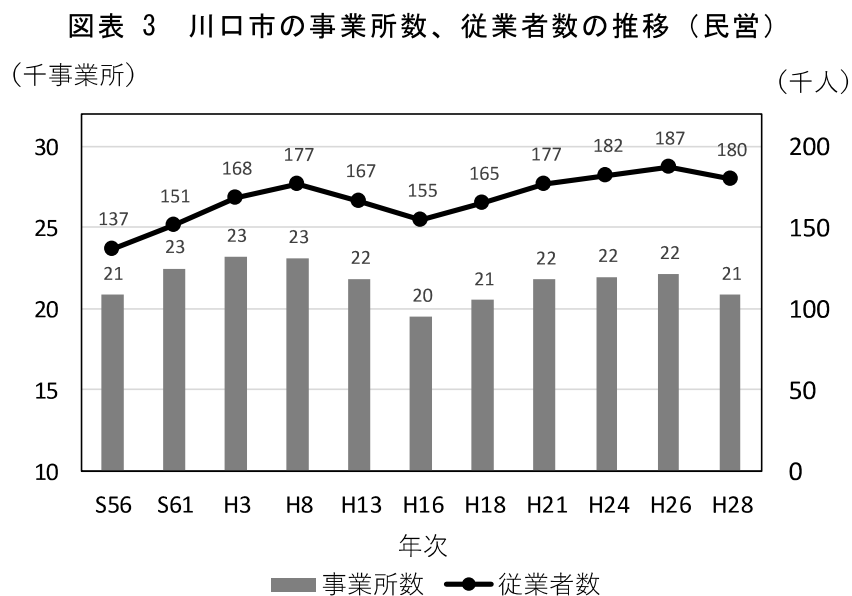


出典：川口市まち・ひと・しごと創生 人口ビジョン（平成28年3月、川口市）

（２）産業の動向

①事業所数の推移と業種別従業者数割合

川口市の事業所数、従業者数は、図表3に示すように、平成16年以降は増加を続けていたが、平成28年には減少に転じた。

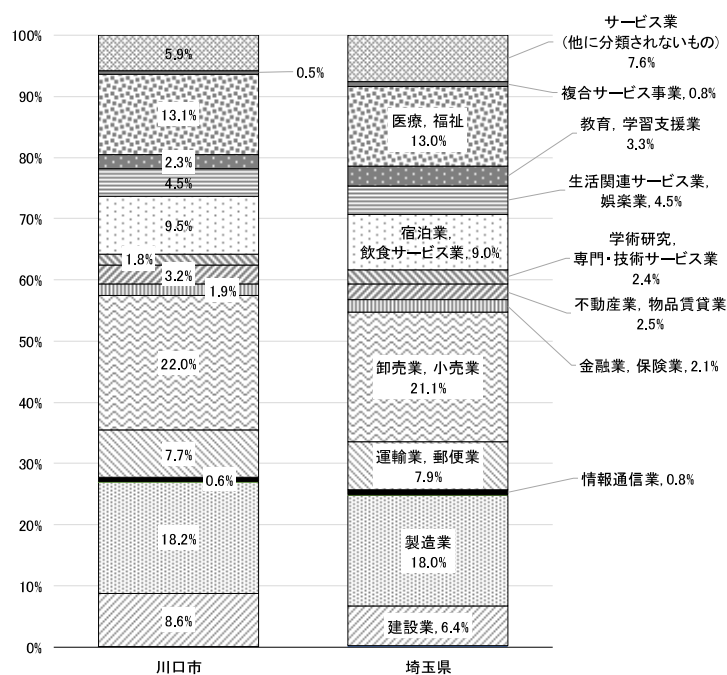


出典：川口市統計書（平成30年版）

※平成21年までは旧鳩ヶ谷市を含んでいない。

川口市と埼玉県の出業者数の業種別割合を比較して結果を図表4に示す。川口市は建設業がやや多いものの、他業種は埼玉県の構成比率とほぼ同等である。

図表 4 川口市と、埼玉県の業種別従業者数割合



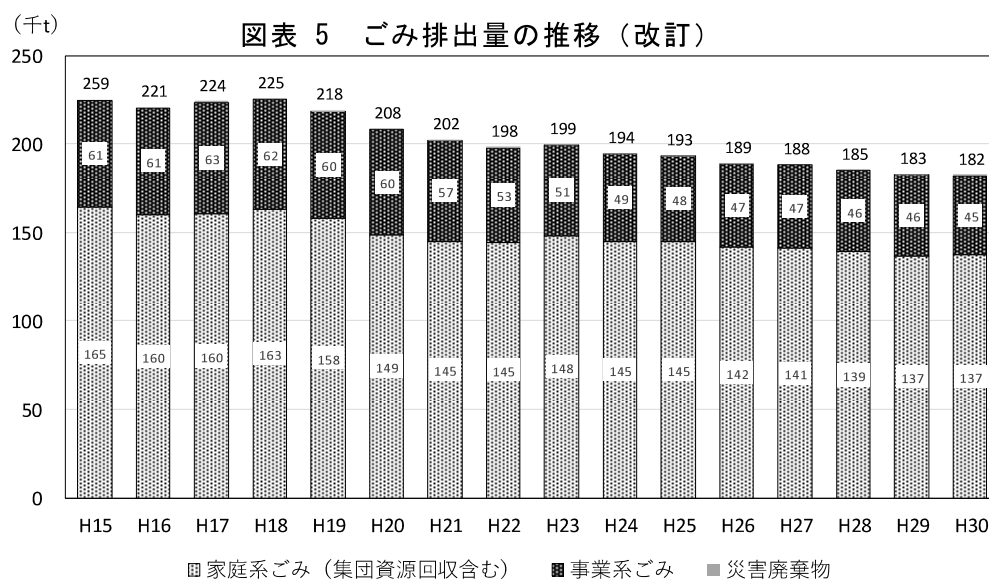
出典：平成30年埼玉県統計年鑑（表4-3）

2. ごみ排出量と資源化量の推移、ごみ処理の流れ

(1) ごみ排出量

川口市の平成30年度の総ごみ排出量は、図表5に示すように、家庭系ごみが137千トン、事業系ごみが45千トンで、合計182千トンであった。

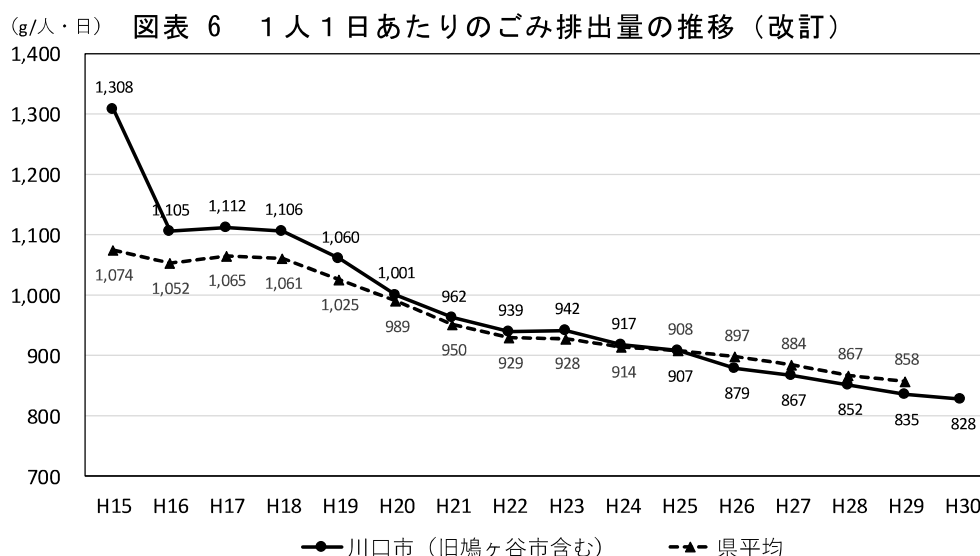
総ごみ排出量（旧鳩ヶ谷市を含む。）は、平成17年度の224千トン进行ピークに徐々に減少し、平成23年度の旧鳩ヶ谷市との合併の影響で一時的に横ばいとなったが、その後も減少を続け、平成30年度には182千トンになり、13年間で約19%減少している。



※平成23年度までは旧鳩ヶ谷市を含む。

※家庭系ごみには集団資源回収を含む。

1人1日あたりのごみ排出量を図表6に示す。平成19年度までは埼玉県 averagesを上回っていたが、その後は埼玉県 averagesと同等の水準で減少を続け、平成30年度には828g/人・日となり、埼玉県 averagesをやや下回る水準となっている。

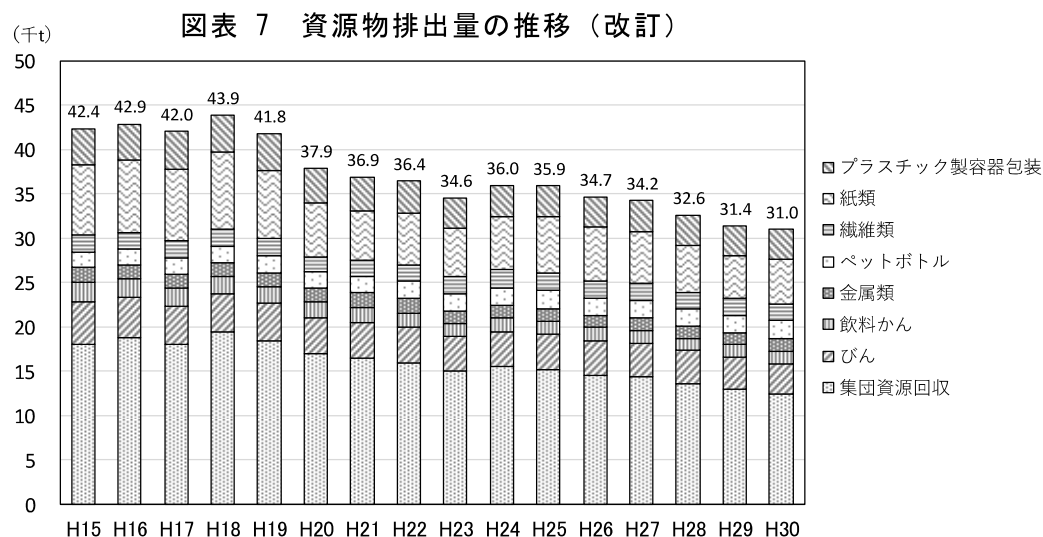


※人口は各年度とも10月1日の値、ただし平成23年度のみ合併の関係で11月1日を用いた。

※埼玉県 averagesの値は「一般廃棄物処理実態調査（環境省）」より、いずれも集団資源回収を含む。

（２）資源物排出量

資源物の排出量（集団資源回収を含む。）は平成23年度の旧鳩ヶ谷市との合併後はやや増加したが、平成25年度からは徐々に減少し、平成30年度は約31千トンとなっている。



※平成22年度までは旧鳩ヶ谷市を含む。

総排出量に占める資源物比率の推移を図表8に示す。家庭系については、平成18年度の26.9%をピークに減少を続け、平成30年度は22.5%となっており、この12年間で4.4%減少している。

図表 8 資源物比率の推移（改訂）

(単位:t)																	
分 類		H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
家庭系排出量	総排出量	164,523	159,963	160,470	163,158	158,060	148,910	145,083	144,590	139,238	145,043	144,790	141,686	141,146	139,006	137,070	137,421
	資源物量	42,296	42,793	41,962	43,820	41,769	37,799	36,852	36,360	34,478	35,877	35,831	34,599	34,206	32,579	31,365	30,973
	資源物率	25.7%	26.8%	26.1%	26.9%	26.4%	25.4%	25.4%	25.1%	24.8%	24.7%	24.7%	24.4%	24.2%	23.4%	22.9%	22.5%
事業系排出量	総排出量	60,513	60,721	63,225	62,186	60,426	59,517	57,053	53,429	49,505	49,293	48,317	47,130	46,877	46,056	45,528	44,783
	資源物量	78	122	47	36	35	62	65	66	75	80	74	60	35	29	22	21
	資源物率	0.1%	0.2%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.2%	0.2%	0.2%	0.1%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%

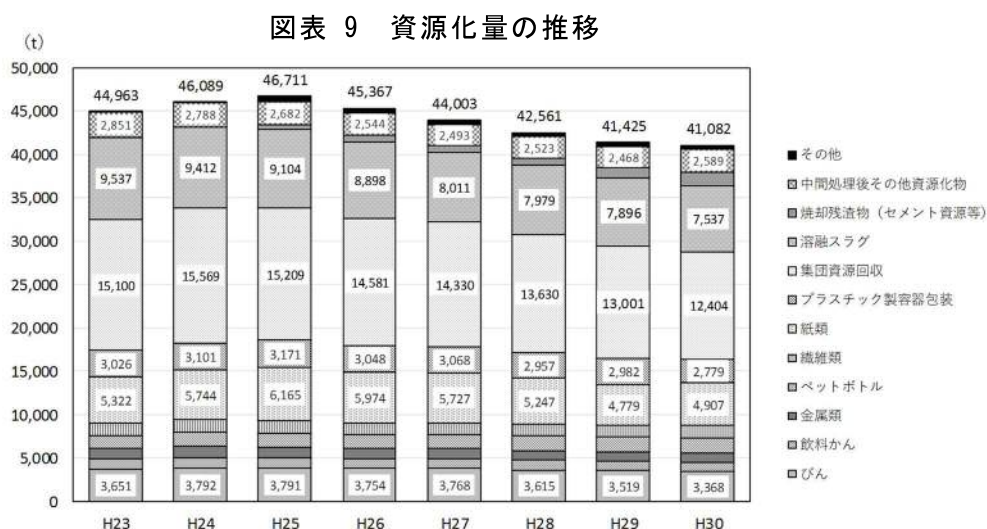
※家庭系の資源物量には集団資源回収量を含む。

※平成22年度までは旧鳩ヶ谷市を含む。

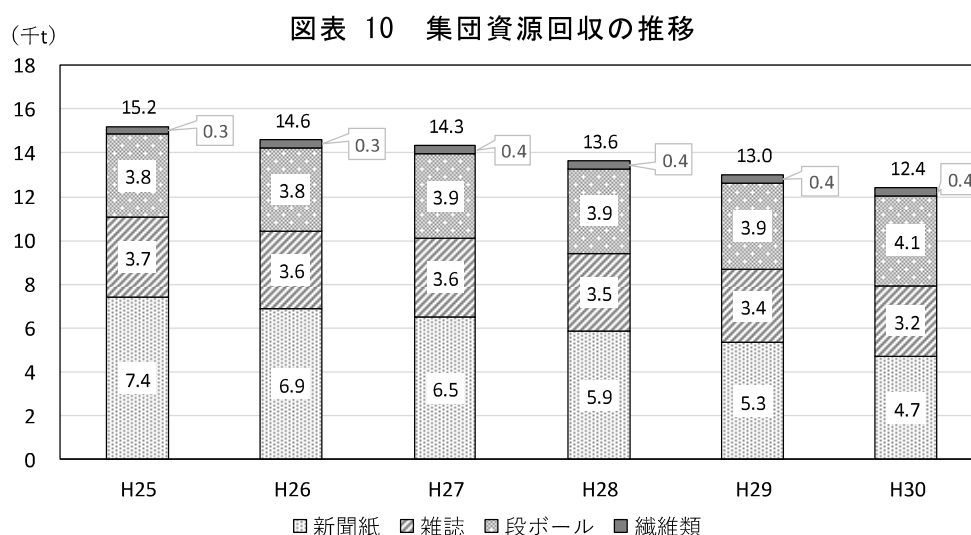
(2) 資源化量

中間処理後の資源化も含めた、最終的な資源化量の推移は図表9のとおりである。

資源化量は平成25年度をピークに緩やかに減少し、平成30年度は約41千トンであり、平成25年度から5年間で約11%減少した。その内訳は、集団資源回収が約12千トン、溶融スラグが約8千トン、紙類が約5千トンである。いずれも平成25年度に対して17%～20%減となっている。



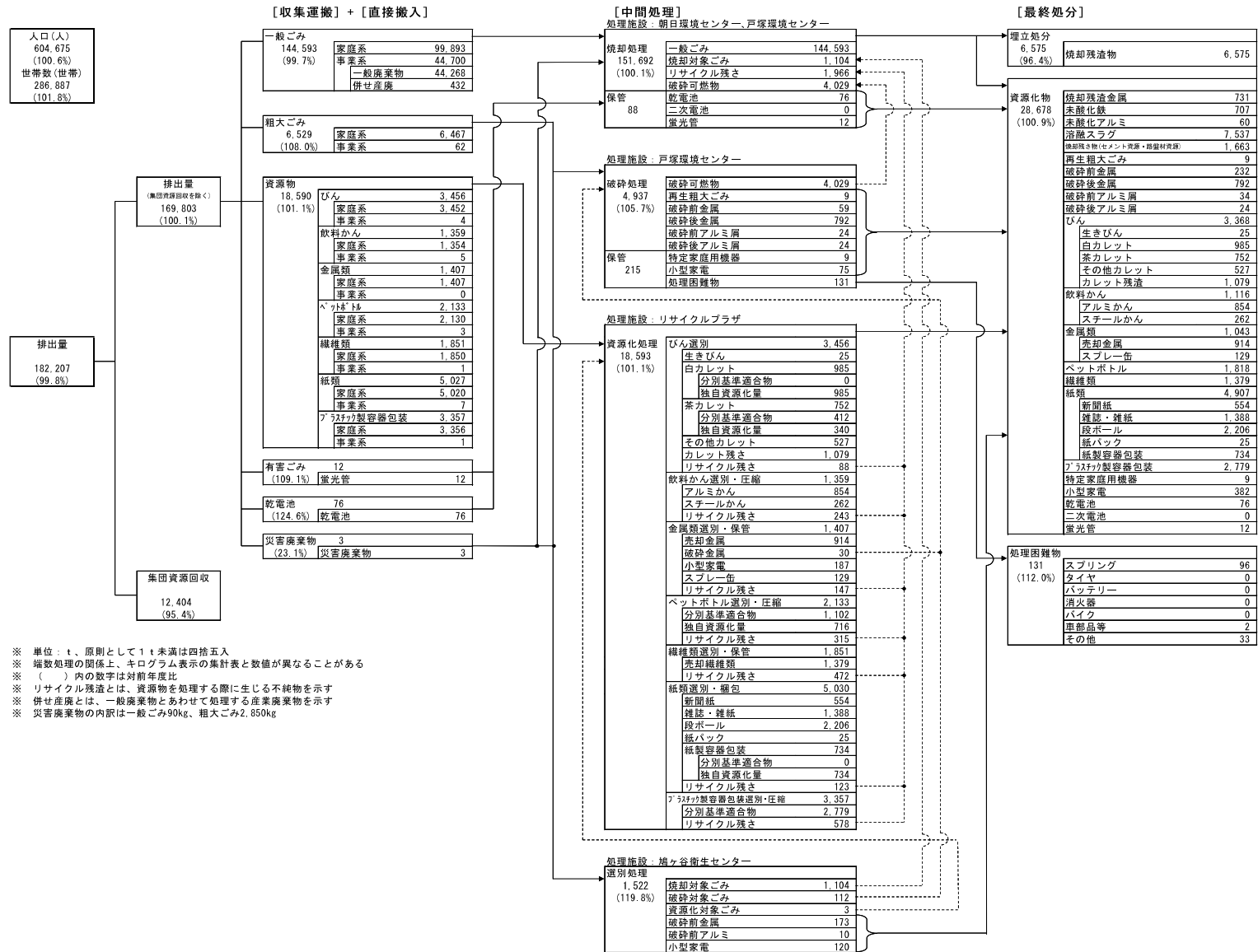
集団資源回収の推移を図表10に示す。平成30年度は新聞紙が4.7千トン、雑誌が3.2千トン、段ボールが4.1千トン、合計12.4千トンである。特に新聞紙の減少が著しく、平成25年度対比で約36%減少している。



(3) ごみ処理の流れ

川口市のごみ処理の流れを図表11に示す。

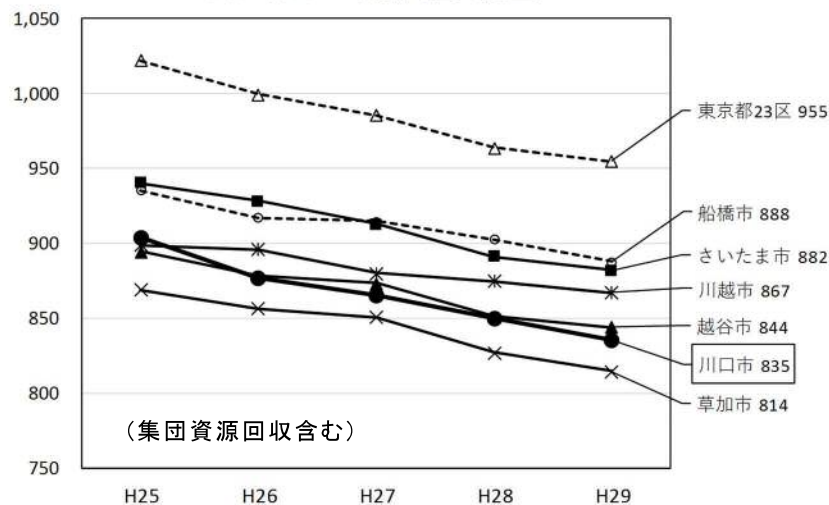
図表 11 ごみ処理の流れ（平成 30 年度）



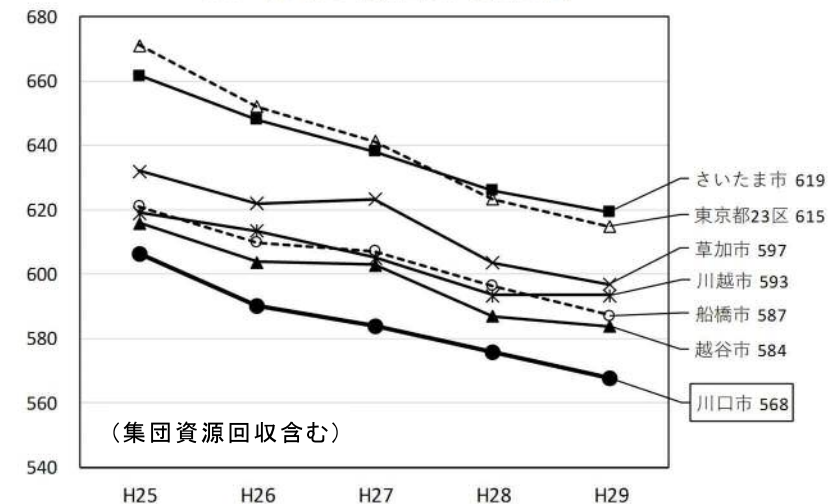
※ 単位：t、原則として1t未満は四捨五入
※ 端数処理の関係上、キログラム表示の集計表と数値が異なることがある
※ () 内の数字は対前年度比
※ リサイクル残さとは、資源物を処理する際に生じる不純物を示す
※ 併せ産廃とは、一般廃棄物とあわせて処理する産業廃棄物を示す
※ 災害廃棄物の内訳は一般ごみ90kg、粗大ごみ2,850kg

3. 近隣都市との比較

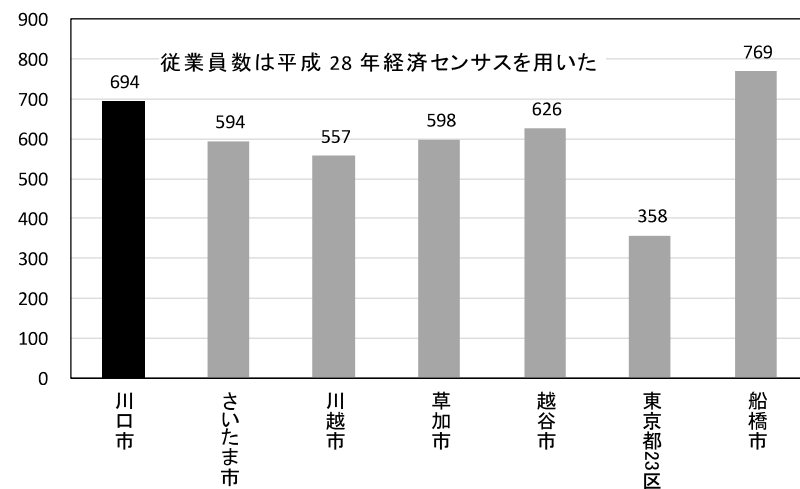
(g/人・日) 1人1日あたり排出量(総量)



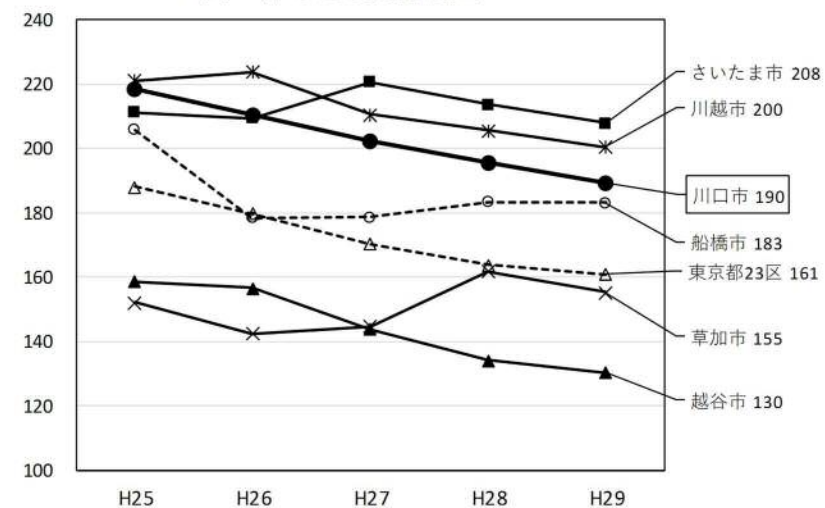
(g/人・日) 1人1日あたり排出量(家庭系)



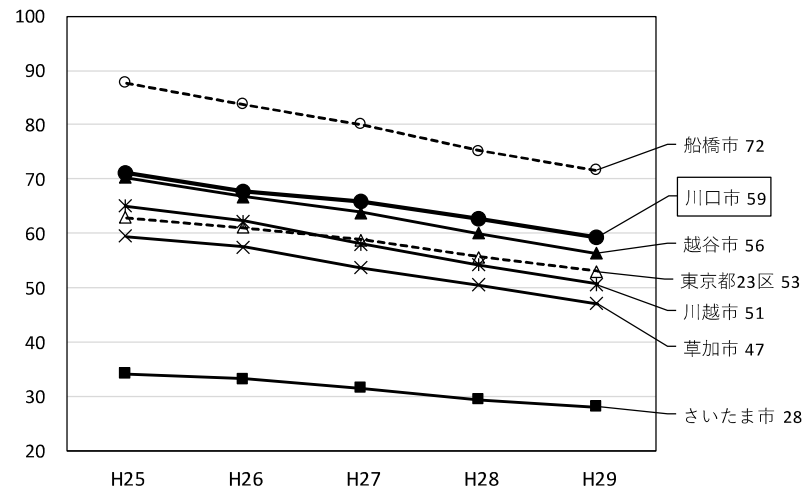
(g/人・日) 従業員1人1日あたり事業系ごみ排出量(H29年度)



(g/人・日) 1人1日あたり資源化量

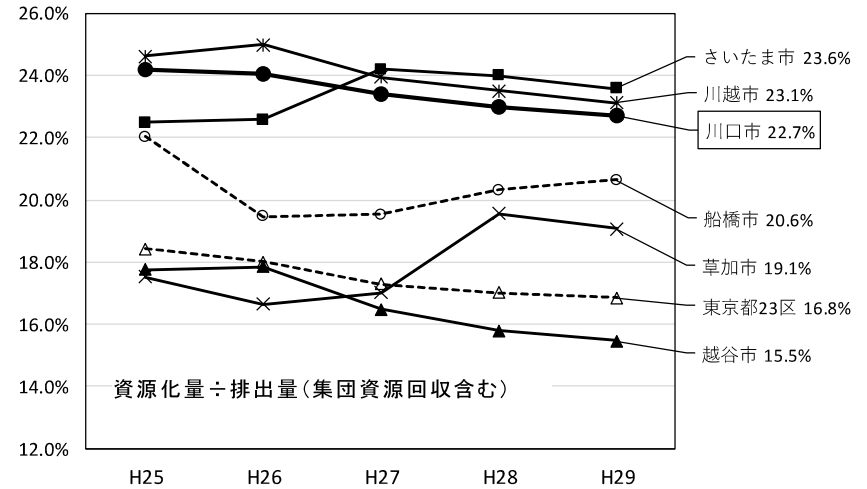


(g/人・日) 1人1日あたり集団資源回収量

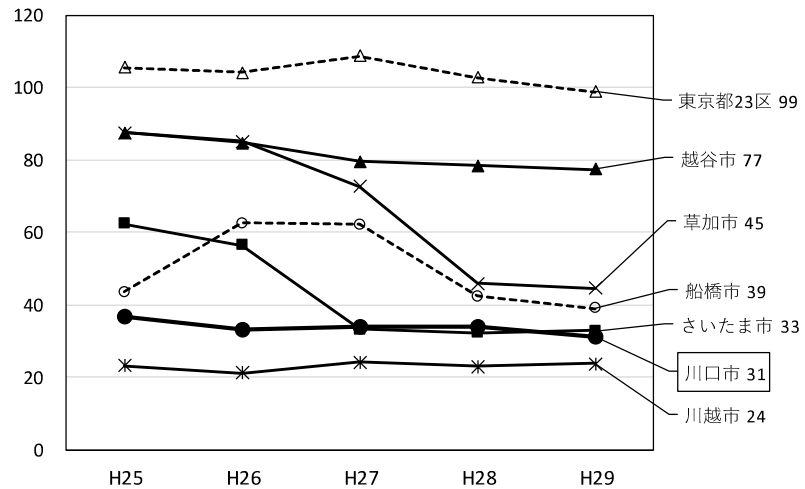


(%)

リサイクル率

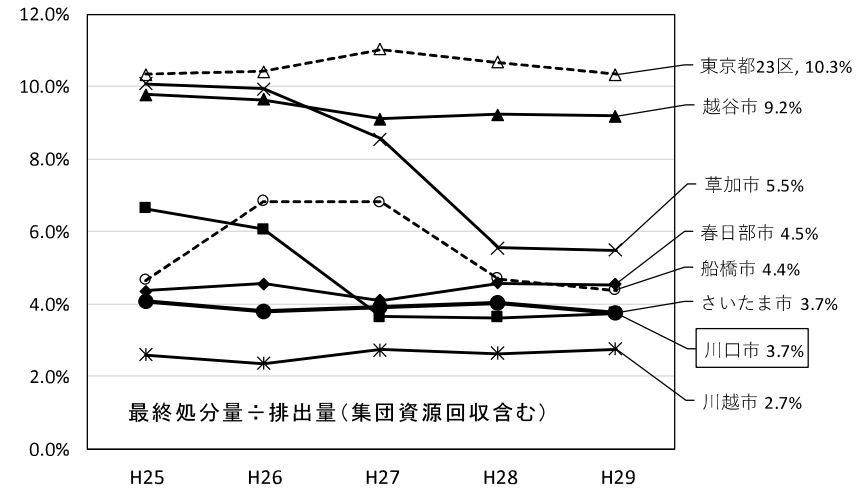


(g/人・日) 1人1日あたり最終処分量



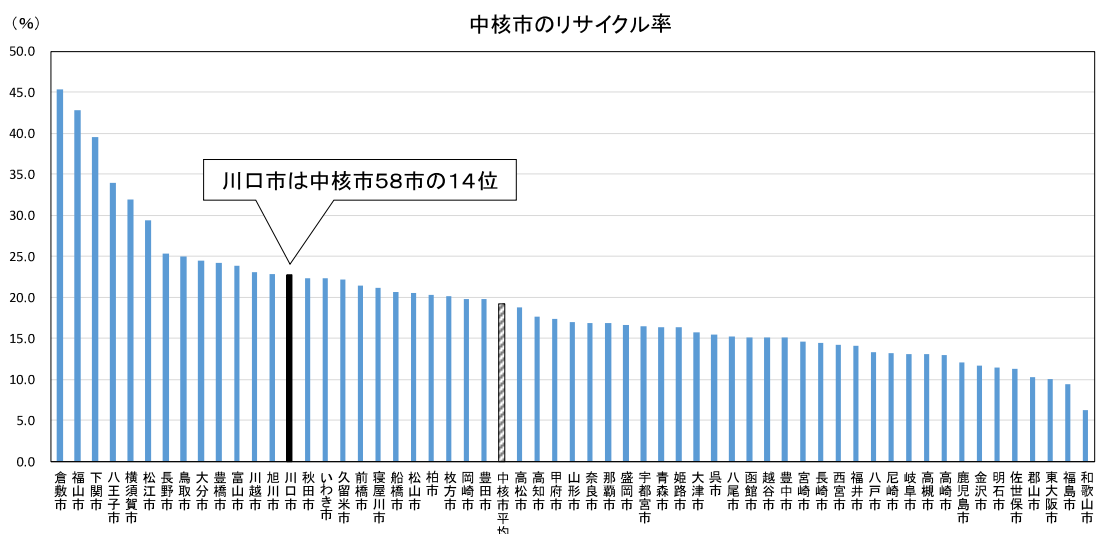
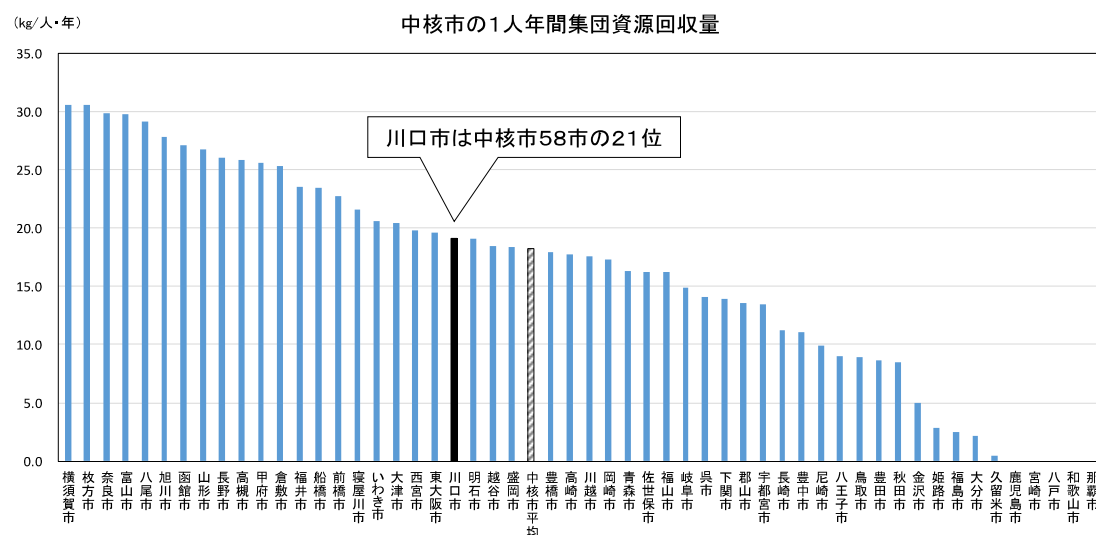
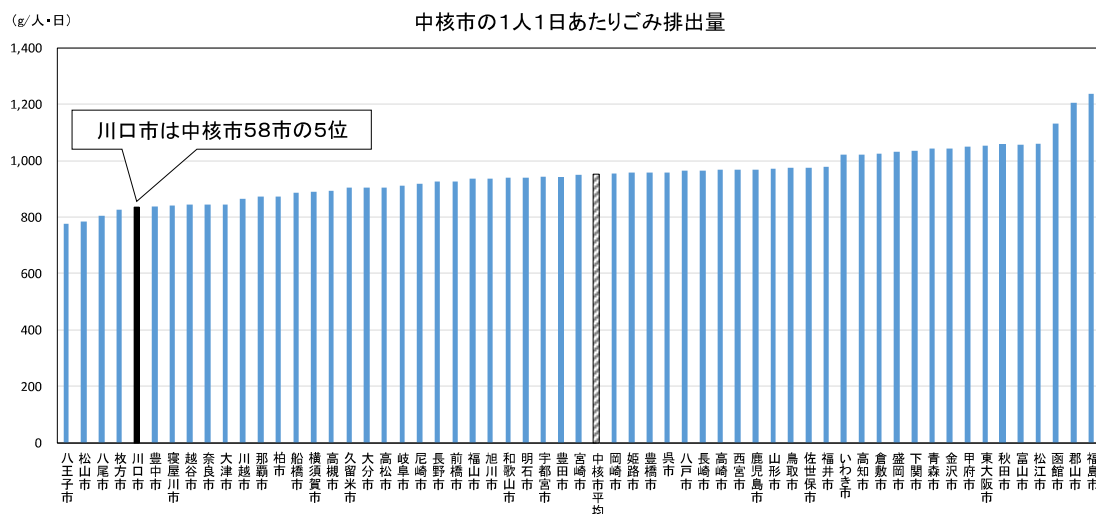
(g/人・日)

最終処分率



出典：近隣都市は「一般廃棄物処理実態調査（環境省）」より

4. 中核市との比較（追加）



出典:「都市要覧」(2019年3月、中核市市長会)に一部加筆・修正

※人口、世帯数は、住民基本台帳(平成30年3月31日現在)

※リサイクル率: $\frac{[(\text{直接資源化量} + \text{中間処理後再生利用量} + \text{集団回収量})]}{(\text{ごみ処理量} + \text{集団回収量})} \times 100$

5. 埼玉県内における家庭系ごみ等の取組状況

環境省の平成29年度一般廃棄物処理実態調査結果を参考に、埼玉県内市町村の家庭ごみ・粗大ごみの有料制の導入状況や小型家電の収集状況について、図表13に示すとともに、以下に要約した。

(1) 有料制の導入状況

粗大ごみ収集で、有料制を導入しているのは52市町村、一部有料制は3市町村、無料で収集しているのは7市町村である。（図表13）

家庭系ごみ収集で有料制を導入しているのは10市町村であり、いずれも単純従量制である。（図表12）

図表 12 埼玉県における家庭系ごみ有料制の導入状況

市町	有料化開始時期	円/袋容量
秩父市（秩父広域市町村圏組合）	平成8年7月	35円/35L袋
横瀬町（秩父広域市町村圏組合）		
皆野町（秩父広域市町村圏組合）		
長瀨町（秩父広域市町村圏組合）		
小鹿野町（秩父広域市町村圏組合）		
加須市	平成25年4月	25円/45L袋
蓮田市（蓮田白岡衛生組合）	平成12年4月	51円/45L袋
白岡町（蓮田白岡衛生組合）		
幸手市	平成8年10月	50円/45L袋
杉戸町	昭和52年4月	40円/45L袋

出典：山谷修作ホームページ「全国都市家庭ごみ有料化実施状況の県別一覧」より加工

(2) 小型家電の資源化

小型家電については、分別収集しているのは27市町村、分別回収していないのは36市町村である。（図表13の「小型家電分別収集」欄には拠点回収は含んでいない。）

(3) 剪定枝のリサイクル

県内の剪定枝等リサイクル事業を図表14に示す。県内15市町及び3組合で、チップ化や堆肥化の事業が行われている。

図表 13 埼玉県内の市町村におけるごみ処理の現況

市町村名		総人口 (千人)	家庭ごみ（普通ごみ、燃えるごみ） 有料化（H30/10現在）		粗大ごみ収集 ○：有料 △：一部有料 ×：無料 －：収集無し			小型家電分別収集			小型家電回収方法		
			導入 有無	備考	直営	委託	無し	ボックス 回収	ピックアップ 回収	その他回収	ボックス 回収	ピックアップ 回収	その他回収
1	さいたま市	1,313			○	○		○	－	○	○	－	○
2	川越市	360			○		○	○	○	－	○	○	－
3	熊谷市	202			○	○		－	○	－	○	○	－
4	川口市	631			△		○	○	○	○	○	○	○
5	行田市	84			×		○	－	○	－	○	○	－
6	秩父市	64	○	H8.7より35円/35L：秩父広域市町村圏組合	○		○	－	○	－	○	○	－
7	所沢市	349			○	○		○	○	－	○	○	－
8	飯能市	81			○		○	○	○	－	○	○	－
9	加須市	116	○	H25.4より25円/45L	○		○	－	○	－	○	○	－
10	本庄市	81			○	○		○	－	○	○	○	○
11	東松山市	92			○	○	○	－	○	○	○	○	○
12	春日部市	240			○		○	－	○	－	○	○	－
13	狭山市	155			△		○	○	○	－	○	○	－
14	羽生市	57			×	○		○	○	－	○	○	－
15	鴻巣市	121			○		○	－	○	－	○	○	－
16	深谷市	147			○		○	－	○	－	○	○	－
17	上尾市	231			○	○		○	－	－	○	○	－
18	草加市	254			○		○	○	○	－	○	○	－
19	越谷市	346			△		○	○	○	－	○	○	－
20	蕨市	80			×		○	－	○	－	○	○	－
21	戸田市	145			－		○	○	○	－	○	○	－
22	入間市	151			○		○	○	○	－	○	○	○
23	朝霞市	142			○		○	○	○	－	○	○	－
24	志木市	78			○		○	－	○	－	○	○	－
25	和光市	84			○		○	○	○	－	○	○	－
26	新座市	169			○		○	－	○	－	○	○	－
27	桶川市	76			○	○		○	○	－	○	○	－
28	久喜市	156			○		○	－	○	－	○	○	－
29	北本市	68			○		○	○	－	－	○	○	－
30	八潮市	92			○		○	－	○	－	○	○	－
31	富士見市	113			○		○	－	○	－	○	○	－
32	三郷市	144			○		○	○	○	－	○	○	－
33	蓮田市	63	○	H12.4より50円/45L：蓮田白岡衛生組合	○		○	○	○	－	○	○	－
34	坂戸市	104			○	○		○	○	－	○	○	○
35	幸手市	53	○	H18.10より50円/45L	○	○		○	○	－	○	○	－
36	鶴ヶ島市	71			○		○	－	○	－	○	○	－
37	日高市	57			×		○	－	○	－	○	○	－
38	吉川市	74			○		○	－	○	－	○	○	－
39	ふじみ野市	116			×		○	○	○	－	○	○	－
40	白岡市	53	○	H12.4より51円/45L：蓮田白岡衛生組合	○		○	○	○	－	○	○	－
41	伊奈町	45			○		○	－	○	－	○	○	－
42	三芳町	39			×		○	○	○	－	○	○	－
43	毛呂山町	35			○		○	－	○	－	○	○	－
44	越生町	12			○		○	－	○	－	○	○	－
45	滑川町	19			○		○	－	○	－	○	○	－
46	嵐山町	18			○		○	－	○	－	○	○	－
47	小川町	31			○		○	－	○	－	○	○	－
48	川島町	21			○		○	○	○	－	○	○	－
49	吉見町	20			○		○	○	○	－	○	○	－
50	鳩山町	14			○		○	－	○	－	○	○	－
51	ときがわ町	12			○		○	－	○	－	○	○	－
52	横瀬町	9	○		○		○	－	○	－	○	○	－
53	皆野町	10	○		○		○	－	○	－	○	○	－
54	長瀨町	7	○		○		○	－	○	－	○	○	－
55	小鹿野町	12	○		○		○	－	○	－	○	○	○
56	東秩父村	3			○		○	－	○	－	○	○	－
57	美里町	11			○		○	○	○	－	○	○	○
58	神川町	14			○		○	○	○	－	○	○	○
59	上里町	32			○		○	○	○	－	○	○	○
60	寄居町	35			○		○	－	○	－	○	○	○
61	宮代町	34			○		○	－	○	－	○	○	○
62	杉戸町	46	○	S52.4より40円/45L	×		○	－	○	－	○	○	○
63	松伏町	30			○		○	○	○	○	○	○	○

※各市町村のホームページ、平成21年度一般廃棄物処理実態調査結果（環境省）を参考に作成

※人口：計画収集人口+外国人人口

※小型家電回収方法は環境省「小型家電リサイクル回収ポータルサイト」より <http://kogatakaden.env.go.jp/search/map>

※小型家電「その他回収」とは、ステーション回収、イベント回収など

図表 14 埼玉県 of 剪定枝等リサイクル事業

市町村組合	処理方法	H27年度実績 (t/年度)		処理能力 (t/日)	備考
		搬入量	搬出量		
さいたま市	チップ化	7,458.83	7,226.26	395	
川越市	堆肥化	342.41	305.62	6.10	※搬出物：土壌改良剤
川口市					施設等の整備はないが、剪定枝破砕機を貸し出し、リサイクルに取り組んでいる
秩父市	チップ化	不明 (30日稼働)	不明 (30日稼働)	不明 (エンジン出力17ps)	主に町会へ貸出
所沢市	チップ化		24.57		
加須市	チップ化	市内：3.977 市外：24		90.54	(株) クワバラ・パンぶキン
狭山市	チップ化	937	598	25.8	委託先：北辰重機 (株)
越谷市	堆肥化	300.7	79.38		東埼玉資源環境組合へ搬入
志木市	堆肥化	373	150	4	
富士見市	チップ化	23.8	23.8		
坂戸町					施設等の整備はないが、剪定枝チップ機を貸し出し、リサイクルに取り組んでいる
幸手市	チップ化	2.6	2.6	7.5	自走式チップーシュレッダー
鶴ヶ島市	チップ化	592.41	592.41		都市施設保全プロジェクトチームの管理場所のみ実施
吉川市	堆肥化	327.2	0	22.5	東埼玉資源環境組合で実施
滑川町	堆肥化	32		3.5	委託業者による搬入のみ
松伏町	堆肥化	2.06	0.00		東埼玉資源環境組合堆肥化施設で実施
蓮田白岡衛生組合	チップ化	1,628	91	200	搬入量：当組合への粗大ごみ、枝木、草の搬入量 搬出量：リサイクル業者での処理量
久喜宮代衛生組合	堆肥化	49.39	49.39	2	久喜宮代清掃センターのみ実施
東埼玉資源環境組合	堆肥化	772	204	22.5	

出典：廃棄物減量化実態調査結果（平成30年3月、埼玉県）を加工

6. 適正処理・資源化推進等の施設

川口市では朝日環境センターと戸塚環境センターの2拠点で焼却処理を行っている。
以下に、主要な施設の概要を示す。

図表 15 焼却処理施設の概要

名 称	朝日環境センター	戸塚環境センター西棟
所 在 地	川口市朝日4丁目 21 番 33 号	川口市大字藤兵衛新田 290 番地
敷 地 面 積	31,025.27 m ²	51,865.8 m ²
竣 工	平成 14 年（2002 年）11 月	3 号炉：平成 6 年（1994 年）3 月 4 号炉：平成 2 年 1 月
焼 却 能 力	420t／日（140t／24h × 3 炉）	3 号炉：150t／24h 4 号炉：150t／24h
処 理 方 式	流動床式ガス化溶融システム	ストーカ式
受 入 供 給 設 備	ピットアンドクレーン	ピットアンドクレーン
燃焼ガス冷却設	廃熱ボイラ	廃熱ボイラ
排ガス処理設備	湿式（苛性ソーダ溶液による洗浄）・ 触媒脱硝	半乾式（消石灰スラリー噴霧）
集 塵 装 置	バグフィルタ	バグフィルタ
排 水 処 理 設 備	凝集沈殿および生物処理	凝集沈殿および生物処理 （回転円板法）
余 熱 利 用 設 備	発電：12,000kW 場内：給湯 場外：リサイクルプラザ棟給湯・ 給電	発電：2,200kW × 2 基 場内：給湯・暖房 場外：厚生会館給湯

図表 16 資源化処理施設の概要

名 称	リサイクルプラザ
所 在 地	川口市朝日4丁目 21 番 33 号
敷 地 面 積	31,025.27 m ² （朝日環境センターに併設）
竣 工	平成 14 年（2002 年）11 月
処 理 能 力	びん類処理ライン：35t／5h かん類処理ライン：31t／5h ペットボトル処理ライン：9t／5h プラスチック製容器包装等処理ライン：20t／5h
啓 発 施 設	リサイクルショップ、リサイクル工房、展示ホール、実習 室、図書・ビデオライブラリー、研修室
その他の設備	余熱利用施設、新エネルギー設備、喫茶・軽食コーナー

図表 17 粗大ごみ処理施設の概要

名 称	戸塚環境センター粗大ごみ処理施設
所 在 地	川口市大字藤兵衛新田 290 番地
敷 地 面 積	51,865. 8 m ² （戸塚環境センターに併設）
竣 工	昭和 50 年 2 月
処 理 能 力	75t／5 h
受 入 供 給 設 備	ピットアンドクレーン
選 別 設 備	ドラム回転式磁選機 1 基、アルミ選別機 1 基
排 出 設 備	振動コンベヤ 1 基、可燃物コンベヤトラフ型 4 基、磁性物コンベヤトラフ型 2 基、アルミ搬出コンベヤトラフ 2 基
貯 留 設 備	自立トラック直積式（容量 15 m ³ ） 1 基

図表 18 粗大ごみ分別処理施設の概要

名 称	鳩ヶ谷衛生センター粗大ごみ分別場		
所 在 地	川口市八幡木 3 丁目 1 8 番地の 1 1		
敷 地 面 積	2,681. 42 m ²		
建 築 規 模	施 設	計 量 棟	分 別 場
	建 物	鉄 骨 造 平 屋 建 て	鉄 骨 造 平 屋 建 て
	建 築 面 積	165 m ²	464 m ²
竣 工	平成 30 年 3 月		
総 工 事 費	232,762 千円		